

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【1. 施策名】

施策コード	622-01	基本施策	道路網の整備	所管部局	建設部・都市整備部
施策名	広域道路網の整備			主担当課	道路課
				関係部局課	都市計画課・維持課
施策の目標	広域幹線道路をはじめ、市内の幹線道路網を体系的に整備することにより、円滑に移動できる道路ネットワークの確立を目指します。				

【2. 施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など
<p>・ 中心市街地と北部地域を結び、市街地の骨格となる高規格な外環状道路や、市内の幹線道路を整備し移動性向上や市街地と生活・観光拠点を結ぶ、円滑な公共交通を確保する道路ネットワークの確立を図り都市環境整備を推進する。</p>

【3. 施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
都市計画道路の整備率	%	56.1	56.7	57.1				60.0
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
各年度末の都市計画道路整備率	都市機能を支える体系的な道路としての位置付けである都市計画道路の整備率向上を目指す。（都市計画道路整備済延長÷都市計画道路延長×100）							
施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
25年度の 取組内容 実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北部幹線改良事業に係る用地取得、建物補償、支障物移転補償や土質調査及び、こ道橋委託工事、土留工事219m、側道築造工事180mを実施し、幹線市道新設改良においては、測量設計委託、用地取得、支障物移転補償、改良工事の24件の改良事業を実施した。 ・ 石川上橋外4橋の設計及び田子川橋外1橋の修繕・補強工事を実施した。 ・ 市内の県施行における都市計画街路事業5件、道路新設改良事業4件において、事業費の一部を負担した。 							

【4. 総合評価】

総合評価（目標値に向けて）	概ね順調
評価の理由・説明等	
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	今日の車社会における公共交通において、市内を結ぶ広域道路や幹線道路の整備が急務であり、高規格道路や市街地に係る整備となるため、事業の重点化を行い早期の事業効果実現を図る必要がある。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	市内の円滑な交通ネットワークを構築する道路整備事業を計画的に進めており、工事においても順調な事業を進められている。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	事務事業については、「北部幹線改良」「橋りょう安全点検」「街路整備県工事負担金」「県道道路新設改良負担金」は概ね順調に、「幹線市道新設改良事業」については、順調に事業を展開している。

【5. 今後の展開】

課題		課題解決に向けた具体的な取組
1	広域道路と、幹線道路の整備にあたり、計画路線において地元の要望や関係機関との調整が必要であり、迂回路や施行期間について詳細な協議の必要がある。	改良計画の説明を十分に行い、地域や地権者に理解を得ると共に、効率的かつ効果的な道路整備を図る。
2		
施策展開の方向性 (H26年度以降)		幹線道路の整備は、未整備路線が多く、今後も計画的に道路整備を行い円滑で機能的な道路網整備を図るため事業を進めて行く。

【6. 施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 [事業区分] 担当課名	事務事業の状況									
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
1	北部幹線改良 [建設・改修整備事業] 都市計画課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		市北部を東西に横断し長野大通り線、県道三才大豆島中御所線等を結ぶ広域幹線道路であり、また豊野地域とを結ぶ連絡道路でもある。本事業により、通過交通を担い円滑な交通を確保し、地域間の連携強化を図り、都市環境を整備する。					平成25年度において、用地取得・建物、支障物移転補償や土壌調査委託を行い、工事はこの道橋工事（JR委託）、土留工事L=219m及び、側道築造工事L=180mを実施した。				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	/	/	/	継続	426,264	775,493	1,447,783	1,185,404		
2	幹線市道新設改良 [建設・改修整備事業] 道路課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		市内の幹線道路を計画的に整備し、市街地の移動性向上や市街地と生活・観光拠点を結ぶ公共交通の道路ネットワークを構築する。					幹線道路新設改良に係る、測量設計委託・工事・用地買収・支障移転補償費を行い、24事業の道路改良事業を実施した。				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	A	/	/	/	継続	683,860	894,804	887,006	927,383		
3	橋りょう安全点検 [建設・改修整備事業] 維持課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		H24年度に策定した「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、210橋の劣化や損傷箇所の補修・補強工事を計画的に行い、構造物の延命化を図ることで維持管理コストの縮減を図る。					市単独事業（H12～H23年度）により23橋の修繕工事が完了した。国の防災・安全交付金を活用し、設計業務及び補修・補強工事に着手した。				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	/	/	/	拡充	60,018	26,174	48,993	109,214		
4	街路整備県工事負担金 [建設・改修整備事業] 都市計画課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		長野県が施行する街路事業について、早期の整備を働きかけるとともに、積極的な事業協力を行い、県の街路整備促進を図り安全で円滑な交通環境を市民に提供する。					25年度においての県施行街路整備事業は、5件の路線実績であった。				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	B	B	A	A	継続	130,895	121,591	141,849	195,182	

